



Save Human,
Make Innovation

2022-23年度

ジャパンバイオデザイン
第8期フェロー募集

募集期間：2022年1月31日(月)まで

詳細はweb(<http://www.jbd-tohoku.jp/entry/>)

またはQRコードから→



お問い合わせ

JAPAN
biodesign

東北大学 ジャパンバイオデザイン事務局

〒980-8575 仙台市青葉区星陵町2-1 医学部4号館3階 運動学分野内
TEL/FAX : 022-717-8588 mail : jbd_tohoku@grp.tohoku.ac.jp

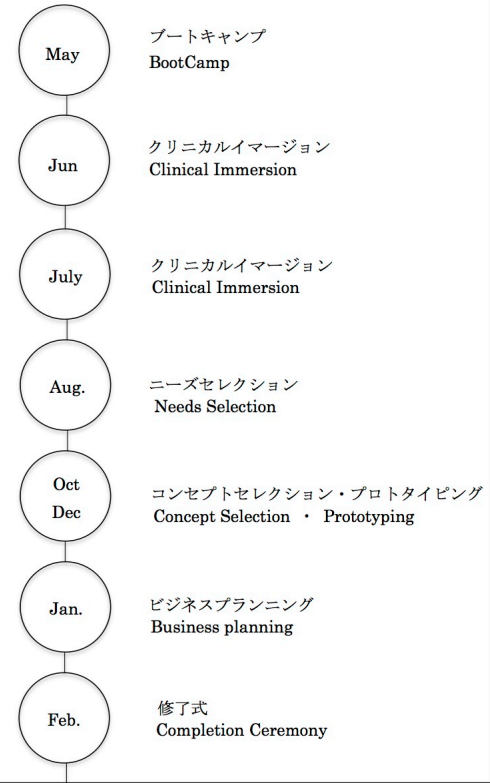
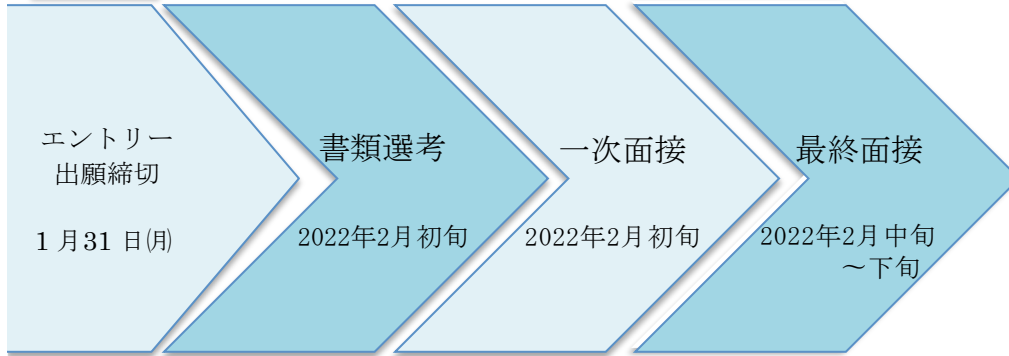


TOHOKU
UNIVERSITY

プログラムの概要

- 医療機器のイノベーションを担う人材を育成するプログラム
- 医療機器開発をプロジェクトベースラーニング形式で実践
- ニーズ探索、コンセプト創造、事業化などイノベーションを実践するためのステップをプロセス化
- 工学、医学、ビジネスの多様性のあるバックグラウンドを持ったチームを構成
- 実際の医療現場に身を置いて観察からニーズを発掘
- デザイン思考を活用したコンセプト創造、選択
- 知的財産、規制対応、保険償還、ビジネスプランニングは”Real World”の専門家からメンタリング

選考過程



募集要項

期間：2022年5月開講～2023年2月末

形態：フルタイム（原則週3日のコミットメント）

人数：4名 1チーム

費用：東北大学所属：無料
企業からの参加：費用発生（詳細はお問い合わせ下さい）

活動拠点：

大学および大学周辺施設、東京・大阪 他での集合研修

その他：プログラム修了後、certificate を発行します。
(学位の発行はありません。)

出願資格

- 医療機器のイノベーションに関心のある方
- 修士以上の学位を得た方、又は外国において学位またはこれに相応する学位を得た方が望ましい。ただし、学士の方でも企業の実務経験を選考にて考慮致します。
- 医療機器のイノベーションを担うリーダーとなり得る、リーダーシップ、創造性、チームワークを発揮する可能性を持った方
- 理工学、医学、経営学、企業経験などチームのバックグラウンドの多様性を考慮します。
- スタンフォードファカルティ、外国人講師とのやりとりは全て英語です。

出願方法

1. 応募期間：2022年1月31日まで

2. 応募書類：

- 出願申込書：webよりファイルをダウンロードし、内容を記入して下さい。
- 大学・大学院の卒業・修了証明書と成績証明書
- 志望理由/essay（日本語 or 英語）

テーマ：ジャパンバイオデザイン フェローシッププログラムを通して何を実現したいか。

書式：A4 サイズ 1 ページ以内、Word、Size 11pt、標準余白

日本語の場合は明朝、英語の場合は Times New Roman

- Resume or CV（英語）

以下の内容を含んでください。

- Chronological listing of work experience, including a description of your organisation's activities, your job title and responsibilities, job start and end dates
- Educational history, including dates of study and degrees conferred
- Medical residency, fellowship and other post-doctoral training (if applicable)
- Awards and honours (if any)
- Present memberships in organisations (if any)
- List of publications (if any)
- Intellectual property (if any)
- Description of your primary research and scientific/clinical interest
- Summary of your mentoring/teaching experience (if any)

3. 送付先：〒980-8575 仙台市青葉区星陵町 2-1

医学部 4号館 3階

東北大学ジャパンバイオデザイン事務局 石澤 宛